

付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

平成 2 9 年 1 0 月 4 日

薩摩川内市議会市民福祉委員会

委員長 福 田 俊 一 郎

1 委員会の開催日

9 月 2 6 日

2 付託事件及び審査結果

(1) 議案第 1 1 7 号 決算の認定について（平成 2 8 年度薩摩川内市一般会計歳入歳出決算）のうち本委員会付託分

本決算については、「国民健康保険税及び介護保険料を引き下げるために、一般会計から国民健康保険事業特別会計への法定外繰出しの増額と、介護保険事業特別会計への法定外繰出しを検討すべきである。また、乳がん検診における受診対象者の年齢引上げは、がんの早期発見を見逃すリスクがあり、マイナンバー制度は、本人が承知していない間に情報収集される危険がある」という反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。

(2) 議案第 1 2 7 号 決算の認定について（平成 2 8 年度薩摩川内市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算）

本決算については、「一般会計からの法定外繰入れを更に増額し、国民健康保険世帯の負担を軽減すべきである」という反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。

(3) 議案第 1 2 8 号 決算の認定について（平成 2 8 年度薩摩川内市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計歳入歳出決算）

本決算は、認定すべきものと決定した。

(4) 議案第 1 2 9 号 決算の認定について（平成 2 8 年度薩摩川内市介護保険事業特別会計歳入歳出決算）

本決算については、「介護保険料が高いという声がある。一般会計からの法定外繰入れを行い、介護保険料を引き下げるべきである」という反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。

(5) 議案第 1 3 0 号 決算の認定について（平成 2 8 年度薩摩川内市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算）

本決算については、「制度そのものに問題がある後期高齢者医療制度は廃止すべきである」という反対討論が述べられ、採決の結果、起立多数により認定すべきものと決定した。